

議会だより



# 玖珠

## もくじ

|                       |        |
|-----------------------|--------|
| 各委員会報告 .....          | 2～5 P  |
| 基地対策特別委員会報告 .....     | 6 P    |
| 一般質問 .....            | 7～11 P |
| 12月議会で決まったこと .....    | 12 P   |
| 12月臨時議会で決まったこと .....  | 13 P   |
| 議員研修 .....            | 13 P   |
| シリーズ “ガンバリよるばい” ..... | 14 P   |

県大会優勝を目指す！  
森エンゼルスのおなさん



●発行／大分県玖珠町議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●印刷／くす印刷センター



〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268-5 TEL0973・72・1507 HP <http://www.town.kusurita.jp/>

動画配信はこちら

第142号  
2022 2.1



令和3年度玖珠町一般会計補正予算(第6号)は  
専決議案のため、11月30日に本議会にて審議した結  
果を報告します。

## 飲食業・中小企業を応援!! 令和3年度補正予算(第6号)

補正額 3,200万円増額

【財源内訳】 国庫支出金(地方創生臨時交付金他) 2,549万3千円  
財政調整基金繰入金 650万7千円

経済対策事業者支援事業：2,200万円

内容 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業者に対し  
事業継続のため支援策に係る経費を計上

- ① 「安心はおいしいプラス」認証推奨金 500万円
- ② 中小企業者等事業継続給付金 1,300万円
- ③ 飲食店取引事業者等支援給付金 400万円

災害廃棄物処理事業：1,000万円

内容 8月の大雨により被災した家屋等の解体にかかる費用を計上

## 令和3年度補正予算(第7号)

補正額 2億1,992万1千円増額

【財源内訳】 国県支出金 8,791万8千円  
地方債 7,670万円  
地方交付税 8,772万1千円  
その他収入 △3,241万8千円

ふるさと応援基金事業：

6,971万3千円

内容 季節限定の返礼品などの影響及び年末のふるさと納税寄付金の増加による、関係諸費の増額や基金への積立

【主な質疑応答】

問 ふるさと納税の増額の要因はなにか。

答 返礼品の中でエコワールドの枕が好評を得ています。ふるさと納税は増額しているが、玖珠町内産品の返

答 礼品の状況はどうなのか。地元のメリットがあるのか。

答 エコワールドの枕は、玖珠町内で生産されています。農産物や酒類等についても、比例して増えています。



令和3年度第4回玖珠町議会定例会において、予算常任委員会に付託を受けました令和3年度一般会計補正予算(第7号)、各特別会計及び水道事業の補正予算(第2号)議案5件について、12月6日に執行部出席のもと審査した結果、**全会一致で可決**すべきものと決しました。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業：5,455万8千円

内容 3回目のワクチン接種体制確保のため、必要な経費を計上

その他、行政運営における緊急性の高い経費など計上

内容 三日月の滝公園災害復旧事業 産地生産安定支援事業 他



三日月の滝公園災害復旧事業



ねぎ産出額100億円プロジェクト



新券売機導入事業

【主な質疑応答】

問 三日月の滝公園災害復旧事業790万3千円は、どの場所か。

答 今年8月の大雨によりキャンプ場に被害が出たため復旧工事を行います。また、公園入り口付近の補修も行います。

問 券売機が高額だが、検討したのか。また、WiFi整備はどの場所を検討しているのか。

答 運動公園、メルサンホールの券売機は新500円硬貨対応に加え両替機能、新型コロナウイルス感染症対策としての非接触機能、キャッシュレスにも対応可能のため高額機種になりました。

問 WiFi整備は、メルサンホール、運動公園事務所を整備中です。久留島武彦記念館も整備が必要と判断しました。

答 観光誘客広告料259万6千円の費用対効果はどの程度見込めるのか。

問 FM福岡の番組で、ドローン大会を含め積極的に玖珠町の観光地をPR放送する予定です。また、FM大分にも放送をお願いする予定です。

10万円を一括給付へ!!

令和3年度補正予算(第8号・9号)

補正額 2億1744万1千円増額

【財源内訳】 国庫補助金 2億1744万1千円

子育て世代への臨時特別給付金事業(第8号)：1億986万1千円

内容 子育て世帯を支援するための特別給付措置に係る経費を計上

子育て世代への臨時特別給付金事業(第9号)：1億758万円

内容 子育て世帯を支援するための特別給付措置に係る経費を計上

追加

令和3年度玖珠町一般会計補正予算(第8号)は12月14日に、追加分(第9号)は12月24日に審議した結果を報告します。

# 総務建設農林常任委員会

令和3年第4回玖珠町議会定例会において、12月7日に審査した結果を報告します。

## 条例改正 町長給与減額案を否決

職員からのパワーハラスメントの申し出があり、組織マネジメントの管理不足が生じたことに対し、組織の管理者として町長の給料を減給したいとの申し出により『玖珠町特別職の常勤職員の給与に関する条例』の一部改正案が提案されましたが、審査の結果、**賛成少数で否決**すべきものと決しました。

### 【主な質疑応答】

**問** 議案の上程に至った経緯の説明を求める。  
**答** 休みがちな職員がいる部署を統括する相談者が、職員の補充を求めて管理職との話の中で生じた事案で、相談者が管理職からパワーハラスメントを受けたとの申し出により、処理委員会を開催し、その調査内容を弁護士に伝え意見を求めた結果、パワーハラスメントではないと結論に至ったものです。  
**問** パワーハラスメントでなければ、町長は給料を減額する必要はないのではないかと。  
**答** 結論に至るまで長期間を要し、相談者と管理職双方が心身を消耗したこと、組織内のコミュニケーションが不十分であったことによる、組織全体のマネジメントに問題があった責任を取りたいとのことで、上程に至ったものです。

### 【給与減額に対する反対討論】

申し出から3か月を要し、当事者双方の心身に負担を強いたとの思いから、町長として人を思いやる心、町政執行の最高責任者として自己を律するということは大切なことです。しかし、町が執行する全ての事務の決定権者は町長だが、全ての事務を町長が行うことは至難であり、そのため、決裁規則で事務を委ねていて、町長が直接対応した事案でないこと。

当事者の管理職員が嚴重注意で懲戒処分でないのに対し、町長の給与減額はより重い懲戒処分にあたるもので、理解できないものであること。

今回の事案を検証、総括し、ハラスメント等に適切、迅速に対応できる体制、システムを構築し、町づくりの大切な人材である職員が安心して働ける職場づくりに努めることが大切であること。  
以上3点から反対をします。

## 条例改正

### 未就学児被保険者の均等割額を減額

全世代対応型の社会保障制度を構築するため健康保険法等の一部が改正されたことで、未就学児の被保険者均等割額を減額するため『玖珠町国民健康保険税条例』の一部を改正するものです。  
審査の結果、**全会一致で可決**すべきものと決しました。



## 請願

### 県への意見書提出を求める請願

夕奈を考える玖珠町有志代表石井由久雄氏他より『大分県主要農作物等種子条例制定を求める意見書』の提出等を求める請願書』について紹介議員の説明を受けて審査し、請願趣旨の詳細や情報収集のため継続した審査が必要であり、**全会一致で継続審査**すべきものと決しました。



# 企画民生教育常任委員会

令和3年第4回玖珠町議会定例会において、12月8日に審査した結果を報告します。

## 学校医の報酬引き上げ

玖珠町の学校医の報酬額は県下で低い水準のため、現行の年間4万5千円を6万円に引き上げ、他自治体と同等の水準に引き上げます。

## 保育所のデジタル化に向けて

デジタル化の推進に伴い、保育所等の業務負担軽減を図る観点から、書面等の作成、保存等について電磁的方法による対応を可能とします。

## 都市公園内の広告を可能に

塚脇街区公園、総合運動公園、三島公園の広告物の表示を一部許可することとし、行事等でポスター等の掲示が可能になります。

### 【主な質疑応答】

**問** 営利目的で申請されたポスターは許可するのか。

**答** 営利目的で公園を利用する場合

であっても、使用を認めた場合には許可します。

## 出産育児一時金を増額

出産育児一時金を40万4千円から40万8千円に増額し、産科医療補償制度の掛金を1万6千円から1万2千円に引き下げます。

## 所管事務調査

認定子ども園からの要望書に対し、所管事務調査を行いました。園が抱える問題の解決に向けて努力することを確認し、引き続き継続調査としました。



審査の付託を受けました議案4件について、**全会一致で可決**すべきものと決しました。

# 臨時議会 報告

令和3年第5回玖珠町議会臨時会において、12月24日に審査した結果、**全会一致で可決**すべきものと決しました。

## コロナに対する速やかな支援を!! 補正額 2億7,742万5千円増額

|              |           |
|--------------|-----------|
| 【財源内訳】 国庫補助金 | 2億3,143万円 |
| 県補助金         | 2,899万7千円 |
| 財政調整基金繰入金    | 1,699万8千円 |

### プレミアム商品券の発行事業：4,599万5千円

新型コロナウイルス感染症拡大により、打撃を受けた地域経済の回復に向け個人消費の活性化を図るため、大分県と協力してプレミアム付き商品券を発行します。

販売形態：6,500円の綴りを1冊5,000円で販売  
購入制限：一人3万円（5,000円×6冊）まで  
使用期間：令和4年3月1日（火）～5月31日（火）



### 住民税非課税世帯への臨時特別給付金事業：2億3,143万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯に対して支給します。

給付金の支給額：1世帯あたり10万円、給付時期：準備が整い次第、速やかに開始

# 要望書提出！！

地元の要望を防衛省へ！

基地対策特別委員会

11月29日開催

8月19日に、開催した日出生台演習場周辺の自治委員との意見交換での意見・要望を精査して、西部方面総監部・九州防衛局・防衛省へ要望書として提出してきました。



岸防衛大臣と防衛省にて



陸上幕僚長へ状況説明

## (西部方面総監部)

- 今後、新たに隊が発足、編成される場合には、その一部の部隊の配置など隊員の増員について  
(回答) 平成30年12月に「防衛計画の大綱」及び「中期防衛力整備計画」が閣議決定されて以降、厳しい財政事情は変わっておらず、現段階では隊員の増員については厳しい状況です。
- ヘリコプターのホバリングや、火砲の空砲射撃による住宅近隣での騒音軽減について  
(回答) ヘリの飛行については、住宅近郊でのホバリングは行わないよう指導を徹底しています。もし、ホバリング等を行った場合は演習場管理班へ連絡してください。射撃に伴う騒音については、部隊は年間の限られた演習場の割り当ての範囲内で射撃訓練を実施していますので、ご理解をお願いします。

## (九州防衛局)

- 基地周辺対策経費の助成並びに充実強化について  
(回答) 地元の要望に沿えるよう施策の拡充を行っています。今後とも、周辺対策事業の実施に当たっては、国の財政状況は厳しい状況下ではありますが、障害の実態等を踏まえて適切に対応していきます。
- 車谷～石飛線、道路整備計画への協力について  
(回答) 本事業は、町道車谷小河内線の代替道路として、現在、事業採択へ向けての概略設計を実施していることについて承知しています。今後、自衛隊の運用に伴う障害の実態、概略設計の結果等をお聞きした上で、出来る限り要望に添えるよう、努力したいと考えています。

## (防衛省)

- 特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額について  
(回答) 交付に際しては、日出生台演習場を含む全国の特定防衛施設における運用の実態及び運用の態様の変更等を十分配慮しながら、引き続き対応します。
- 移転補償の充実強化について  
(回答) 土地については、移転補償区域の指定の際、宅地であるもの及び建物等の移転に伴い従来の利用目的に供することが著しく困難となる土地が買い入れの対象です。そのため、ご要望の移転対象区域外に所在する農地等を対象とすることは、現行制度上困難です。



# 町政を問う

## 一般質問

※一般質問とは、議員がその町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

### 町長の一期四年を振り返って



藤本 勝美



**問** 財政支出のあり方について伺う。

**答** (総務課長)

国はもとより地方自治体においても、大変厳しい財政状況となっていることから、なるべく公助に依存しない共助の意識を高めるために、地域活動の支援に力を入れてきました。玖珠町でも「経常収支比率」が90%を超えていますので、政策3か年計画のなかで事業の精査を行い健全財政に取り組んでまいります。

**問**

国・県の補助金活用が少なく、補助金の活用意識が薄いと思われるが、どう考えるか伺う。

**答** (総務課長)

財政状況が大変厳しいなかで、各担当課には国県の補助金のみでなく、財団法人の助成金等も財源

とするように指示してあります。

また、基金事業についても、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、積み立てを行った上で、財源調整をしながら事業を進めているところです。

今後については、対象となる補助金はないか、情報収集を行いながら、より一層健全な財政運営を進めてまいります。

その他の質問

・増加する人件費、他市町村と比較してどうか



国・県補助金の活用はできたのか



小幡 幸範



### 空き家への対応は

問

空き家の増加は、何が原因と考  
えているか。

答（企画商工観光課長）

高齢者が施設などに入居する場  
合や、空き家の除却に高額な解体  
費用が発生することなどが考えら  
れます。

問

空き家の除却に対する支援策は  
ないのか。

答（企画商工観光課長）

補助金による支援は長期的な財  
政負担となることから、現段階で  
は解体補助金の導入は慎重に行っ  
べきと考えています。しかしなが  
ら、空き家の増加により安全な道  
路の通行に支障を及ぼすこと等も  
想定されますので、他自治体の事  
例を参考としながら検討をしてい  
きます。

### ワクチン接種は どのような状況か

問

新型コロナワクチンの接種状況  
はどうか。

答（子育て健康支援課長）

11月30日時点で1万2073人  
が2回目の接種を行っています。

問

3回目のワクチン接種はどのよ  
うな対応を考えているのか。

答（子育て健康支援課長）

2回目接種完了者のうち18歳以  
上で接種を希望する方を対象に、  
ファイザーとモデルナの2社のワ  
クチンが納入される見込みです。  
玖珠郡医師会と接種体制の確立に  
向けた協議を進めています。

その他の質問

- ・ 公共施設全般について
- ・ まちひとしごと総合戦略について
- ・ 災害対応について



横山 弘康



### バス・タクシー券の見直しを

問

外出支援事業（バス・タクシー  
券）は、開始から約20年が経過し  
高齢者増に伴い、運転免許証返納  
者等増の対応に加え、従前からの  
同じ行政サービス等を受ける時、  
周辺地域住民の交通機関利用料金  
の負担格差解消等から、バス・タ  
クシー券一律交付等の抜本的な見  
直しが必要であるが、どのような  
対応を考えているか。

答（町長）

バス・タクシー利用券一律交付  
では、移動距離から不公平感が生  
じているとの意見もこれまで出さ  
れています。このような様々な  
ご意見ご要望に鑑み、一つは介護  
予防活動支援、2つ目は高齢者移  
動支援の両視点から現行制度を抜  
本的に見直したいと考えています  
が、丁寧な検証と制度設計が必要

で事業開始20年目の令和5年度事  
業実施に向け検討に入りたいと思  
います。

### 福祉バス等の運行内容見直しは

問

町では「福祉バス、小型乗合い  
タクシー等」を運行しているが、  
利用料金、運行回数などの地域間  
格差に加え、免許証返納者等の交  
通弱者の増が見込まれる中、運行  
回数や料金等の地域間格差是正な  
どの改善対策が必要となっている  
が、どのように対応しようとして  
いるか。

答（企画商工観光課参事）

地域交通活性化協議会を設置し、  
利用者の利便性向上、利用者増対  
策、利用料金の地域間格差是正、  
免許証返納  
者対策など  
令和4年度  
の実施を目  
指して見直  
しをしてい  
ます。







宿利 忠明



### 三日月の滝公園について

**問** 三日月の滝公園は当分の間、町が直営するというのだが、今現在どのような状態になっているか伺う。

**答（企画商工観光課長）** 当公園の早期再開に向けて、地権者と協議を続けていますが、公園の再開には至っていません。

**問** 地権者の納得する計画が出来ていないのか伺う。

**答（企画商工観光課長）** これまでの事業の検証と運営の将来計画を整理して、年次計画案を示して現在検討してもらっています。

**問** その案に地権者が納得でき同意が得られるのか伺う。

**答（企画商工観光課長）** 正式に公文書として計画案を示

して協議するようになっていきます。  
**答（町長）** 最終的な合意に向けた協議をしてきて、終盤を迎えています。

### パワーハラスメント 処理委員会について

**問** パワーハラスメント処理委員会を設置したがどのような委員会か伺う。

**答（副町長）** パワーハラスメント処理委員会は職員からハラスメントに関する苦情の申し出や相談があった際、問題の解決を図るために、必要な場合に設置します。

**問** 町としてどのようなことをパワーハラとしての認識を持っているのか伺う。

**答（副町長）** 職員の能力を十分に発揮することの妨げになり、個人の人格を不当に傷つける等の人権に関して許されない行為であり、町自体の社会的評価にも悪影響を与える重大な問題と認識しています。



河島 公司



### 人口減少・少子高齢化に どう取り組むのか

**問** これから一番の課題は、人口減少、少子高齢化の進行をどう克服するかです。将来に向けて、状況をしっかりと受け止め、どんな対策を取り組むのか伺う。

**答（企画商工観光課参事）** 第6次総合計画や、まち・ひと・しごと総合戦略に基づきながら様々な施策を取り組む事で、人口の減少に歯止めをかけていく必要があると考えています。

**問** 子育てしやすい環境なら、どこにも負けない玖珠町を目指しませんか。童話の里でしかできない教育、それが一番の人口減少対策に繋がると思っています。そんな玖珠町らしい地域創生をやらないか伺う。

**答（町長）** 若者が残るには、生活の安定基盤づくりが大事です。ICTやデジタル化、子どもに対する各種施策等の環境づくりの実現に努力していきます。

**問** 子どもを核にしたまちづくり、子どもが動くと大人も一緒に動く、人が動けば経済が動きます。玖珠町は、子どもたちの集まる町にしたら人が集まります。スタートのためのプロジェクトを行政・議会・住民一体となって作れないか伺う。

**答（町長）** 同じ方向に向かう組織が必要な時期だと思えます。体制の見直しも含めて、取り組んでいきたいと思えます。





細井 良則



### 幼児教育の一体化

**問** 幼児教育、就学前教育の質の向上と、教育環境の整備についてどのように考えているか。

**答（教育政策課長）**

幼児期にふさわしい幼児教育の基本部分を共通化し、町内のどの園に通園しても同様の教育が受けられる状況にするため、各園の教育・保育目標等の違いを整備したいと考えています。

**問** 幼児教育振興プログラムには、資質・能力の3つの柱が示されているが、遊びを通して総合的にどのように取り組んでいくのか。

**答（教育政策課長）**

3つの資質・能力を育てるといふことで、それぞれを幼児の自発的な活動として、遊びを通して一人一人の発達の特性に応じた形の中で育てていきたいと考えています。

**問**

就学前教育を考える協議会設置について、9月議会で設置するという答弁があったが、設置の目的、時期、構成メンバーについて伺う。

**答（教育政策課長）**

「就学前教育と義務教育の虹いろの架け橋協議会」の設置を12月の教育委員会に諮って承認されました。この協議会は、施設類型の垣根を越えて各園でどう具現化していくかが目的であり、年度内のできるだけ早い時期には協議に入りたいと考えています。

委員の構成は、学識経験者、教育関係者、関係教育機関の職員等で考えています。

**問**

幼児教育や家庭教育を見直す必要性がますます強まっていると感じているが、幼児教育振興プログラムを達成するには、幼稚園が重要な役割を果たすのではないか。

**答（教育政策課長）**

幼児教育振興プログラムの実践があれば、その成果や課題などを整理して、他のこども園に伝えられると考えています。

そういった意味でも森幼稚園の存続とその担う役割は大きいと考えています。



河野 博文



### 幼稚園の預かり保育事業は

**問** 県下自治体の公立幼稚園で預かり保育事業を取り入れているが、玖珠町の考えを伺う。

**答（教育長）**

森幼稚園をより多くの方に利用していただくためにも、預かり保育事業の導入を検討してきましたが、実施にはコスト面や他の子ども園への影響など幅広い検討が必要となるため、新たに設ける協議会の中でも協議していきたいと考えています。

### 玖珠町が取り組んでいる事業の進捗状況について

**問**

三日月の滝公園の進捗状況について伺う。

**答（企画商工観光課長）**

地権者より、三日月の滝公園事業の展開に必要な土地の契約締結に向けて内諾をいただき、関係者により契約締結式ができることになりました。早期開園に向けて事務事業を急ぎたいと思っています。

**問**

デジタル化推進に向けて公共施設（庁舎内・各自治会館・運動公園・ホッケー場等）でのフリーWi-Fi環境整備を行わないか伺う。

**答（企画商工観光課長）**

公衆Wi-Fiの整備についてはメルサンホール、4地区自治会館、久留島記念館は本年度整備し、令和4年度開始予定となっています。維持管理コスト等の課題から事業化に向けて、屋外施設等についても検討したいと考えています。

その他の質問

・ 役場組織機構の改編、環境改善について

・ SDGsの推進・進捗について







秦 時雄



### 玖珠町公営住宅等 長寿命化計画について

問

令和3年3月に、町営住宅等長寿命化計画が改定されたが、それによると、令和9年から12年までの建て替え計画が示されているが、今後の基本方針について伺う。

答（建設水道課長）

町における関連計画、第6次総合計画、立地適性化計画等を踏まえ、公共施設マネジメントと関連する支援及び施設管理の適正化、効率性への対応を図るため、建て替えの対象となっている本村団地、下の春団地、井の尻団地、池の原団地の集約化も含め、建て替え地を検討したいと思います。



### 3歳児健診について

問

全国の自治体では、3歳児健診で弱視の早期発見に屈折検査が導入され、精度の高い眼科検査が実施されているが、町は、屈折検査専門機器導入の考えを伺う。

答（子育て健康支援課長）

弱視は50人に1人と言われており、町でも毎年数名が検出されています。片眼性の弱視は外観や行動に表れないため、子どもの観察のみでは発見しにくく、問診や視力検査で見落とされることもあり、また、視力検査が出来ない子どもの中に屈折異常による視力不良児が隠されている可能性もあり、日本眼科医会は、視力検査を補完するために、検査専門機による屈折検査を併用することが望ましいとされています。視能訓練士等、検査技師の確保の課題もあり、今後検討していきます。

その他の質問

・所有者不明の土地問題について



衛藤 和敏



### デジタル田園都市構想の ビジョンについて

問

「くす町シリコンバレー構想」のもと、旧森中学校をサテライトオフィスとしてIT企業に貸出したり、ローカル5G実験室やコワーキングスペースの整備を、国や他の市町村に比べいち早く行った事は評価に値するが、今後、これをどのように発展させていくのか。

答（企画商工観光課長）

サテライトオフィス入居事業者が、ITファーム構想を計画し、来年4月からの運用に向け、現在IT人材の育成として、特設ホームページやハローワークを通じ、全国より人材を募集しているところです。また、ローカル5Gの最先端技術を活用した企業誘致を進め、多くの人材育成やシステムの開発が行われる拠点となることを

目指しています。

問

ローカル5Gを活用することで先端のまちづくりが出来ないか。

答（企画商工観光課長）

まずは、旧森中学校の設備で多くのサービスの実用化に向けて研究が進められるように、整備・誘致を進めたいと考えます。今後、加速的に5G網は整備されるものと予測され、本町においては、特に農業分野や建設現場、製造工場においての活用は、高齢化による人材不足などの解消に有効と考えています。

問

財源確保に、企業版ふるさと納税の獲得に力を入れないか。

答（企画商工観光課長）

研究・検討を重ねながらPR活動をを行い、企業版の玖珠町ファンを募ります。



# 12月議会で決まったこと

開催日：11月30日～12月14日

少：賛成少数  
全：全員賛成

## 議案

| 件名  | 付託     | 議決日   | 結果 |    | 頁   |
|---|--------|-------|----|----|-----|
| 専決処分承認を定めることについて（その11）<br>令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第6号） | —      | 11/30 | 全  | 可決 | P 2 |
| 令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第7号）                           | 予算常任   | 12/14 | 全  | 可決 | P 2 |
| 令和3年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）                   | —      | 12/14 | 全  | 可決 | —   |
| 令和3年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）                     | —      | 12/14 | 全  | 可決 | —   |
| 令和3年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算（第1号）                       | —      | 12/14 | 全  | 可決 | —   |
| 令和3年度玖珠町水道事業会計補正予算（第2号）                         | —      | 12/14 | 全  | 可決 | —   |
| 玖珠町非常勤特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について              | 企画民生教育 | 12/14 | 全  | 可決 | P 5 |
| 玖珠町特別職の常勤職員の給与に関する条例の一部改正について                   | 総務建設農林 | 12/14 | 少  | 否決 | P 4 |
| 玖珠町国民健康保険税条例の一部改正について                           | 総務建設農林 | 12/14 | 全  | 可決 | P 4 |
| 玖珠町国民健康保険条例の一部改正について                            | 企画民生教育 | 12/14 | 全  | 可決 | P 5 |
| 玖珠町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 企画民生教育 | 12/14 | 全  | 可決 | P 5 |
| 玖珠町都市公園条例の一部改正について                              | 企画民生教育 | 12/14 | 全  | 可決 | P 5 |
| 令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第8号）                           | —      | 12/14 | 全  | 可決 | P 3 |

## 賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対

|                               | 横山 | 衛藤 | 河島 | 細井 | 松下 | 小幡 | 松本 | 石井 | 宿利 | 河野 | 秦 | 高田 | 藤本 | 大野 |
|-------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|
| 玖珠町特別職の常勤職員の給与に関する条例の一部改正について | ×  | ×  | ×  | ○  | ○  | ○  | ×  | ○  | ×  | ×  | × | ×  | ×  | 議長 |

## 請願

| 件名                                  | 議決日   | 結果   | 頁   |
|-------------------------------------|-------|------|-----|
| 「大分県主要農作物等種子条例制定を求める意見書」の提出等を求める請願書 | 12/14 | 継続審査 | P 4 |

## 発議

| 件名                 | 議決日   | 結果 | 頁 |
|--------------------|-------|----|---|
| 玖珠町議会会議規則の一部改正について | 12/14 | 可決 | — |



# 12月臨時議会で決まったこと

開催日：12月24日

## 議案

| 件名  | 付託 | 議決日   | 結果 |    | 頁   |
|---|----|-------|----|----|-----|
| 専決処分承認を求めることについて（その12）<br>令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第9号） | —  | 12/24 | 全  | 可決 | P 3 |
| 令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第10号）                          | —  | 12/24 | 全  | 可決 | P 5 |



- 「研修内容」**  
岡山県笠岡市では、
- ① 移住・定住の支援制度
  - ② 住宅新築助成金について
  - ③ 定住促進に係る固定資産税一部助成金について
  - ④ 多世代同居等支援助成金について
  - ⑤ 新婚家賃助成金について
  - ⑥ 空き家・空き地バンク制度について 等

**企画民生教育常任委員会**  
令和3年11月8日～9日、岡山県笠岡市と広島県福山市にて研修を行いました。

## 議員研修

- 広島県福山市では
- ① 福山城築城四百年記念事業に関する各種事業について
  - ② 史跡福山城跡整備基本計画について



それぞれの自治体で、現状行っている事業について説明を受け、これからの玖珠町に活かせる大変内容のある研修を受けることが出来ました。



## 日田玖珠議長会 議員研修会

令和3年11月11日、九重町役場にて、大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター次長、鶴成悦久教授を迎え「大分県で発生した自然災害からの教訓」と題して講演をいただき、県と町の連携や最新技術を活用し、災害情報を迅速かつ機動的に調査・収集しメカニズムの解明や、今後の災害対策に役立つ講義を受けました。



## 町村議会 議員研修会

令和3年11月19日、日出町中央公民館にて、講師に長内神悟氏を迎え「ウィズコロナ・アフターコロナで議会はどうか変わるか」政策立案は『問題の発見』から、何故、問題が起こるのか？ 議員同士で住民目線で本當の議論が行えているのか。『事実』と『意見』を区別して伝える等、辛辣な講義でした。



# “ガンバリよるばい”

このコーナーは  
玖珠町で生き活きと活動する  
社会教育団体を紹介します！

キャッチフレーズは礼儀正しく、すべてに感謝できる野球人

## 森エンゼルス少年野球団



監督の指示をしっかりと聞いて！



円陣を組んで“さあ行くぞ”

### <クラブ紹介>

スタッフ：球団会長 河野 博文  
監督 木村 剛将  
コーチ 大瀧 博幸 石川 大輔 平川 拓也  
対象：小学1年生から小学6年生まで  
団員数：（4月から）6年生8名 5年生2名 3年生1名  
練習日：平日（火・木・金）午後4時～午後7時  
土・日・祝日 午前9時～午後1時or午後1時～午後5時  
活動場所：森中央小学校グラウンド  
問い合わせ：保護者会会長（松尾） 携帯090-5476-5025

近年、団員数が激減しています。少しでも野球に興味がある方は、いつでもご連絡待っています。野球を通じて友達を増やしませんか。野球は楽しいですよ！

### <キャプテン 神田 龍伶くん>

森エンゼルスは、県大会優勝を目指してみんなと一緒に、毎日練習を頑張っています。その成果が出て、県の新人大会では、ベスト8という結果を残しました。

また、楽しいこともあります。みんなと合宿に行けたり、お楽しみ会などで遊べたりします。これからも県大会優勝を目指してまだまだ頑張っていくので、期待しててください！

### <チーム目標>

- ・チームで野球の楽しさを分かち合い、協調性を育む。
- ・野球を通じて、体力向上を目指す。
- ・野球を通じて、礼儀、感謝する気持ちを育む。
- ・試合を通じて、多くの仲間をつくり交流を深める。



ここ二年、コロナ禍で、大変な思いをして来ました。新しい年には、皆さんが大きな期待をしてくれます。まずは自分の出来ることから、今一度踏み張りどころです。きっと明るい明日が来ることを信じて、頑張ろう玖珠町今年もよろしくお願ひします。

### 編集後記

「議会広報特別委員会」  
委員長 小幡 幸範  
編集長 松下 善法  
委員 横山 弘康  
委員 衛藤 和敏  
委員 河島 公司  
委員 細井 良則  
委員 松本真由美

12月議会の傍聴者数は、

**36人**です。



議会の傍聴にお越しく下さい。  
次回の定例会は**3月**です。